

TEAM NEXCO西日本

みち、ひと・・・未来へ。



日本初の高速道路は、1963年、西日本で生まれました。
以来、私たちは地域と地域を結び、人と人を結んできました。
それからおよそ半世紀、高速道路の役割は、大きく変わり始めています。
交通の安全はもちろんのこと、地域の産業や環境、情報発信や医療をつなぐ存在へ。
未来にあるべきライフラインをみつめて、私たちは、いま、動きます。

建設技術フォーラム2026inちゅうごくにおける出展企業

西日本高速道路株式会社

西日本高速道路
エンジニアリング中国株式会社

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

表層傾斜計「クリノポールNEO」のご紹介。 多点配置可能で安価な観測システム

表層傾斜計 クリノポールNEO

広く、安く、簡単に 地盤を監視

多点配置
面的な遠隔監視
斜面の予防保全

本製品は、西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社と応用地質株式会社との共同開発品です。



西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社



クリノポールNEO

分解能0.001"により、精緻な計測が可能！
クリノポールNEOは、これまでのスタンダードアローンタイプではなく
多点配置のハザードマッピングセンサです。
最大20台のセンサからの情報を、コントローラと
クラウドを通して一括管理・運用できます。

最大20センサをワンセットに！

クリノポールNEOのセンサは、
最大20台を1セットとして導入が可能です。
1セットの導入で、センサを多点配置し
測定データをより効率的に得ることができます。

クラウドに自動送信！

多点配置されたセンサで得られた情報は、
コントローラを通してLTE-M通信で
クラウドに自動送信されます。
現地だけでなく、地盤の状態や
変動をキャッチできます。

コントローラ



センサとコントローラ間はBluetooth通信。
コントローラとクラウド間はLTE-M通信により、
通信費の最適化を実現します。

選べる電源！（コントローラ）

コントローラは、AC電源、太陽光パネルなどが選択可能です。
通信費の最適化を実現します。



西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社と応用地質株式会社は、
災害に備える製品やサービスを積極的に提供しています。



表層傾斜計「クリノポールNEO-1」のご紹介。

1分ごとの測定で、災害対応・施工時の安全管理に役立つ観測システム

ハザードマッピングセンサ

表層傾斜計

クリノポール **NEO-1**

Nexco Engineering & OYO Clinopole NEO-1

災害対応・施工時の安全管理に最適！



本製品は、西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社と応用地質株式会社との共同開発品です。



クリノポール **NEO-1**

分解能0.001"により、精緻な計測が可能なクリノポールに新タイプ登場！
予防安全に重点を置いた従来のタイプと異なり、5台のセンサとコントローラを結び、
1分ごとにデータを取集・送信するNEO-1を開発しました。
センサが大きい揺れを検知すると、クラウドを介さず通信部から直接警報機を
作動させることが可能になったため、タイムラグを抑えた迅速な発報を実現しました。
これにより災害時対応はもとより建設現場などでの施工期間中の
地中変化をモニタし、安全確保な工事推進に貢献します。

個々に電池ボックスのついた5台のセンサをワンセット

クリノポールNEO-1は電池ボックスのついた
センサ5台と1つのコントローラで1セットとなっており、
1分ごとに地中の変化を詳細に記録します。
突発的な災害時や斜面の定めた土壌・建設工事での
安全管理などに最適なシステムです。

クラウドに自動送信！

センサで得られた情報は、コントローラを通して
LTE-M通信でクラウドに自動送信されます。
現地だけでなく、地盤の状態や変動をキャッチできます。

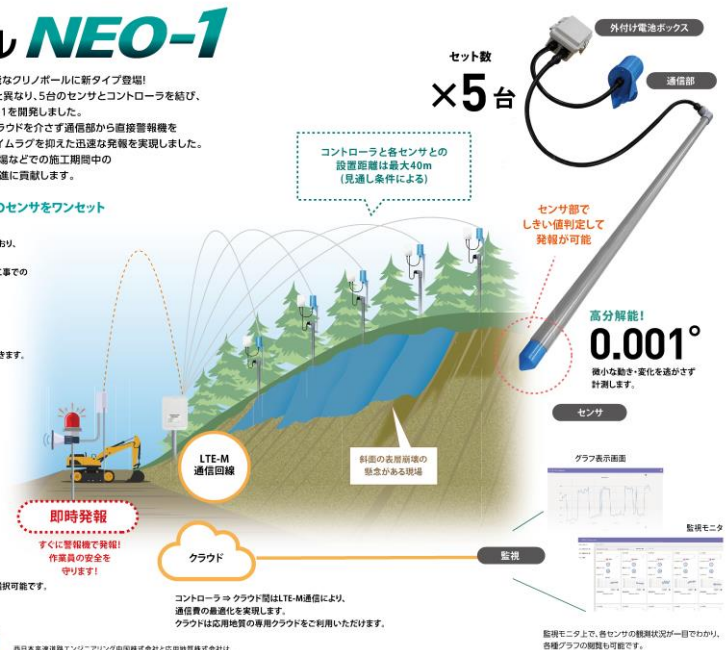


選べる電源！（コントローラ）

コントローラは、AC電源、太陽光パネルなどが選択可能です。
（裏表紙の記載をご確認ください）



西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社と応用地質株式会社は、
災害に備える製品やサービスを積極的に提供しています。



詳細は別紙 「エンジ」 をご覧ください